

参加
無料
(要事前申込)

令和8年度 中部療育園 地域療育セミナー

ともに歩み、ともに育つ

～「みんなまんなか」の子育ち支援～

「いま求められる支援」について
一緒に考えてみませんか？
ご参加お待ちしております！

託児要予約
(3歳以上)

日
時

令和8年 **11月20日(金)**
13:00～16:00 (受付12:30～)

会
場

倉吉交流プラザ
(倉吉市駄経寺町187-1 倉吉パークスクエア内)
視聴覚ホール

対
象
者

保護者、こども園・小学校・障がい福祉関係者、
教育関係者、その他子育てや療育に関心のある方

定
員

100名
(先着順)

内 容

第1部 講演

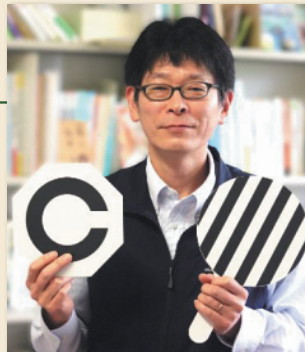
手話通訳
あり

わたなべ まさと

渡邊 正人氏

鳥取大学地域学部地域学科 准教授

「地域に根ざした生涯発達支援
～視覚認知発達の視点から～」



新潟県生まれ。淑徳大学社会福祉学部社会福祉学科卒業、筑波大学大学院教育研究科修士課程カウンセリング専攻修了。

1990年4月から2021年3月まで千葉県立特別支援学校の教諭を経て、2021年4月から現職。専門分野は、特別支援教育。障がい児の視機能評価方法に関するものをはじめ、論文・著書多数。趣味は、大山や水ノ山でのトレッキング。

第2部 シンポジウム

テーマ
座長

「みんなまんなか」の子育ち支援
～それぞれの側に立って考えよう～

杉浦 千登勢氏 (鳥取県立中部療育園長)

渡邊 正人氏 (鳥取大学地域学部地域学科 准教授)

山根 康平氏 (湯梨浜町教育総務課 副主幹兼指導主事)

杉内 美里氏 (北栄町教育総務課 主幹兼指導主事)

三鴨 可奈子氏 (鳥取県立中部療育園 理学療法主任)

シンポジウムのココに注目!



山根・杉内・三鴨3氏による発表からシンポジウムはスタート。小学校、子ども園、障がい者スポーツ指導者の各視点から、三者三様の「子育て支援」の実践が、生き生きと語られます。

その後、渡邊准教授を加えた意見交換を通じて、それぞれの立場で考える支援が、目指す『「みんなまんなか」の子育ち支援』へと、どう議論が進展し深まっていくのか、ぜひご注目ください！

お問い合わせ

鳥取県立中部療育園
(担当:山下・松本)
〒682-0021 倉吉市上井503-1

電話 0858-27-0780
ファクシミリ 0858-27-0781
電子メール chubu-ryouikuen@pref.tottori.lg.jp

申 込

電子申請または参加申込書にて申し込みください▶
申込期間: 令和8年9月28日(月)～11月6日(金)
※託児の予約も申込期間内をお願いします

詳しくは
裏面を!

タイムスケジュール



12:30	受付開始	
13:00	開 会・鳥取県立中部療育園長あいさつ	※会場内での写真・動画撮影、音声録音等は禁止です。
13:10	【第1部】講 演 視聴覚ホール	地域に根ざした生涯発達支援～視覚認知発達の視点から～ 講師：渡邊 正人氏（鳥取大学地域学部地域学科 准教授）
14:20	休 憩	
14:40	【第2部】シンポジウム 視聴覚ホール	「みんなまんなか」の子育ち支援～それぞれの側に立って考えよう～ 座長：杉浦 千登勢氏（鳥取県立中部療育園長） シンポジスト：渡邊 正人氏 ほか3名
16:00	閉 会	

申込方法

【申込期限】
11月6日(金)
【定員】
100名
(先着順)

1 電子申請による申込

スマートフォンで右の2次元コードを読み込むか、パソコンで下記 URL から電子申請の申込フォームに入り、必要事項を入力の上、申請ください。

【パソコンでの電子申請申込 URL】

https://apply.e-tumo.jp/pref-tottori-u/offer/offerList_detail?tempSeq=23147



▲電子申請申込フォーム
2次元コード

2 参加申込書による申込

下に掲載した参加申込書に必要事項を記入の上、ファクシミリ(表紙不要)または電子メールで中部療育園あてに送信ください。

令和8年度 中部療育園 地域療育セミナー 参加申込書

<ご記入いただいた個人情報は、本セミナーに関してのみ使用し、他の目的には使用しません>

鳥取県立中部療育園 山下 行

ファクシミリ 0858-27-0781 電子メール chubu-ryouikuen@pref.tottori.lg.jp

【参加者】 <先着順のため、定員100名に到達後に申し込まれた方は、参加できません>

所 属	氏 名	連絡先(電話番号)

【託児希望(3歳以上)】 <お申込みのないお子様、3歳未満のお子様は、ご利用できません>

保護者氏名	お子様の氏名	年齢(学年)	連絡先(電話番号)

※お子様の様子をお聞きするため、連絡を差し上げたり、申込状況によっては、託児をお断りする場合があります。

【講師・シンポジストへの質問事項】 <すべてのご質問にお答えできない場合があります>

講 師	
シンポジスト	